

執 筆 者 一 覧

波多野	純	人間社会学科
伊勢田	奈 緒	人間社会学科
川 島	美奈子	人間社会学科
林	智 幸	人間社会学科
植 田	智 也	コミュニティ福祉学科
永 田	恵実子	コミュニティ福祉学科
玉 井	紀 子	コミュニティ福祉学科
川	英 友	コミュニティ福祉学科
芦 澤	久 江	現代コミュニケーション学科
高 橋	清 隆	現代コミュニケーション学科
栗 山	恵都子	現代コミュニケーション学科
児 玉	和 人	現代コミュニケーション学科

2016年度著書・論文目録

波多野 純

- ・「高齢者施設の介護職員が高齢者への配慮を難しいと感じる状況についての質的検討」．『産業・組織心理学研究』．Vol.30, No.1, p.91-105.

伊勢田 奈 緒

- ・『女性宗教改革者アルギュラ・フォン・グルムバッハの異議申し立て』．初版，東京，日本評論社，2016，181p.
- ・「デンマーク王クリスチャン3世宛ての書簡を通して見られる宗教改革者ブーゲンハーゲンの苦悩についての一考察」．『キリスト教研究年報』．No.4, 2016, 3, p.7-18.
- ・「ジョン・ノックスによる宗教改革文書（2）—スコットランド貴族と身分制議会に提出された、司教とカトリック聖職者により宣告された判決に対するアペレイション（2）—」．『環境と経営』．第22巻，1号（静岡産業大学），2016, 6, p.83-89.

小 林 愛 明

- ・（共著）『ソングス&カルチャー——ポップソングで学ぶ初級英語』．関戸冬彦，小林愛明，山中章子，吉田要．初版，東京，朝日出版社，2017，104p.
- ・（共著）「ケイ・ライアン——略伝と作品の特徴、ならびに詩の翻訳（5）」．小林愛明，山中章子，池上俊彦，関根路代．獨協大学大学院外国語学研究科『英語文化研究』．Vol.49, 2016, p.131-166.
- ・（共著）「ロバート・ピンスキー——略伝と作品の特徴、ならびに詩の翻訳（3）」．小林愛明，山中章子，池上俊彦，関根路代．獨協大学大学院外国語学研究科『英語文化研究』．Vol.48, 2016, p.45-89.

永 田 恵実子

- ・「平成27年度静岡県健康福祉部大学等との連携による地域健康長寿モデル事業—保育環境を通しての退職前後の男性の健康促進事業—」．結果報告2016.3.15
- ・（共著）「障害・虐待をかかえた子どもへの保育実践とその保護者に対する支援」．永田恵実子，佐々木光郎．『平成27年度静岡英和学院大学静岡英和学院大学短期大学部紀要』．第14号，2016.3, p.109-126.
- ・「保育環境を利用した退職後男性の社会参加活性化の試み—静岡県内保育所の取り組み—」．『日本保育学会第69回大会要旨集』．G 6 - 1 I D18001, 2016.5.7
- ・（共著）「平成28年度静岡県健康福祉部こども未来局こども未来課「保育ニーズ調査」分析調査、結果報告」．2016.9

鈴 木 正 和

- ・「空無とは何か—『新春作家訪問—無の無の無、即ち空無へ』について」．山内祥史編．『太宰治研究 24』．大阪，和泉書院，2016.6, p.167-170.
- ・「現代の絵本から見る富士山—富士山は子どもに何を伝えるか—」．『静岡英和学院大学静岡英和学院大学短期大学部紀要』．第14号，2016.3, p.31-44.
- ・「村上春樹の文学観に見るポスト・ポストモダンの考察—文学教育・文学研究と『void=虚空』の問題—」．日本文学協会『日本文学』．第65巻，第8号，2016.8, p.39-50.

栗 原 拓 也

- ・「相談援助演習の地域福祉実践における学生の学びに関する研究：大学周辺地域をフィールドとした活動を通して（津曲裕次教授 退任記念号）A Study on Student Understanding of Community Social Work Practice for Social Worker's Practical Seminar：Through the Activities in the Nagasaki Junshin catholic University surrounding Areas」．長崎純心大学現代福祉研究所『純心現代福祉研究 = Junshin journal of human services』．No.20, 2016, p.47-61.

芦 澤 久 江

- ・「ギヤスケルが描くブランウェルの死」『ギヤスケル論集』．第26号，2016.8

前 田 節 子

- ・（共著）「Effect of feed costs and growth of the red sea bream *Pagrus major* with the addition of discarded kelp to the diet」．Makoto KANEKO, Setsuko MAEDA, Shoko OJIKI, Saki TAKAHASHI and Hajime MAEDA．『JAPANESE SOCIETY FOR AQUACULTURE SCIENCE』，64巻，4号，2016, p.407-412.
- ・（共著）「15年間継続した水稻有機栽培の生育，収量および食味値」．浅井辰夫，飛奈宏幸，前田節子，西川浩二．『日本作物学会紀事』，Vol.85, No.3, 2016, p.274-281.

佐 々 壽 浩

- ・（共著）「遺伝子工学技術への利用」．高畑京也，蔡晃植，齊藤修，今村綾，宇佐美昭二，尾山廣，数岡孝幸，河内浩行，佐々壽浩，高村岳樹，田中直子，永井信夫，仲亀誠司，中村肇伸，徳田宏晴，殿山泰弘，濱田博喜，室伏誠，若生豊．『バイオテクノロジー入門』．初版，東京，（株）建帛社，2016, p.47-62.

静岡英和学院大学 紀要 第15号
静岡英和学院大学短期大学部

2017年3月1日 PDF作成
2017年3月1日 発行

編集者 静岡英和学院大学
静岡英和学院大学短期大学部
紀要委員会

発行所 静岡英和学院大学
静岡英和学院大学短期大学部
静岡市駿河区池田1769番地
電話〈054〉261-9201

印刷所 池田屋印刷株式会社
静岡市駿河区中原746番の1
電話〈054〉285-8275